

2023 年度 事 業 計 画

事 業 方 針

自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日

1. 専門分野の知識・能力の研鑽と先端測量技術の周知と運用

社会の動向や法令の改正、また会員の要望等を踏まえ、適切な研修会等を開催する。
新たな測量技術について積極的な情報収集を行い、会員への周知とその運用を促す。

2. 「土地家屋調査士」の認知度向上

関係諸団体、国・県・市各議員等との協議会・勉強会を開催し、土地家屋調査士制度の更なる理解を図る。

他士業団体との交流を積極的に行い、専門資格者に対し「境界の専門家」としての土地家屋調査士をアピールする。

新たな広報ツール・媒体等を研究し、民間への効果的な広報活動を行う。

3. 会員の帰属意識の高揚と支部活動の活性化

各支部の活動状況を把握し、それに応じたサポートや提案を行う。

本会と支部、また各支部が互いに共通認識を持つため、役員の交流に便宜を図る。

S N S を利用したW e b 研修等を実施し、会員が出席しやすい環境を提供する。

4. その他

政治連盟・公団協会・青年調査士会との連携を強め、情報の共有を図る。

地方公共団体との災害協定締結を推進し、更なる連携を図る。

総務部

1. 法令と会則に則った会の運営、会員の職能向上に資するための取組み
 - (1) 会の運営において、法令と会則で定められている事項の遵守を図る。
 - (2) 国家資格者・士業者として資質向上、とりわけ倫理意識の向上を図る。
 - (3) 苦情案件への迅速かつ適切な対応と会員指導を行う。
 - (4) 約定委員会、注意勧告理事会は会則、規則、約定事案処理マニュアルに則った原則的な運営を行う。
 - (5) ITを活用し、業務と研修に資する情報を迅速に提供する。
 - (6) 入会希望者の面接等による新会員へのフォローを行う。
2. 新型コロナウイルス感染症対策
 - (1) 調査士会館における3密防止、換気、マスク、手指消毒の推奨
 - (2) オンライン会議システムやグループウェアの活用
3. 自治体との災害時応援協定の締結を柱とする大規模災害対策に係る活動
4. 土地家屋調査士法等の違反事実の実態調査（第39条の2の規定による調査）
5. 法務局、司法書士会との協議
二者協議会（司法書士会、土地家屋調査士会）（法務局、土地家屋調査士会）
三者協議会（法務局、司法書士会、土地家屋調査士会）
6. 諸規程について、必要に応じて内容の更新見直し及び新設を行う。
7. その他
 - (1) ホームページの改修及びホームページ、会員システムの保守を外注。
 - (2) IT化により会務の効率化及び労力・経費の削減を図る。
 - (3) 個人情報保護法に則った会の運営の見直しと改善を行う。
 - (4) 事務局職員の職能向上と本会・事務局との連携を強める。
 - (5) 現時点における各支部の活動状況を把握した上で、将来の支部体制及び支部助成金制度のあり方につき総合的に検討するためPTを設置する。

財務部

1. 本会会計の管理
2. 会館・備品の管理
3. 厚生事業の実施
 - (1) 親睦事業の開催
 - (2) 同好会への補助（ゴルフ、釣り、ツーリング、野球）
 - (3) 連合会ゴルフ大会、自由業団体ゴルフ大会参加者への補助
4. 国民年金基金・賠償責任保険の加入促進
5. 職員の昇給・賞与の検討
 - (1) 職員の昇給・夏季賞与の決定（第2回理事会）
 - (2) 職員の冬季賞与の決定（第3回理事会）
6. 支部体制及び支部事務所費、助成金支給につき検討するため P Tを設置する。
7. 賠償責任保険事故処理調査委員会の設置

業 務 部

1. 制度対策関係

- (1) 空家等及び所有者不明土地対策関係への対応についてのサポート
- (2) 森林経営管理制度への対応についてのサポート
- (3) その他の法改正等への対応

2. 会員業務関係

- (1) 岡山市における官民境界立会業務の問題点の解消に向けてのサポート
岡山支部との協議会を開催
市議会議員を対象にした勉強会開催の検討
- (2) 境界確定手続きの手引きの更新の対応
- (3) 調査士カルテ Map の周知活動等
- (4) 業務取扱要領に則った業務マニュアルの運用開始に伴う会員の指導・連絡の対応
- (5) 法務局と調査士会の業務に関する協議会についての対応
- (6) 平成27年発刊の協議事項集（法務局との間で協議された事項）改訂についての検討
- (7) 民間等電子基準点（C級）及びG N S S 連続観測局の設置に向けての対応
- (8) その他の業務に関する事項への対応

3. 公嘱協会及び地図整備関係

- (1) 公共嘱託登記の受託推進及び協会に対する助言等についての対応
公嘱協会との協議会を開催
- (2) 地図整備に関する情報収集等

4. 筆界特定制度関係

- (1) 境界問題合同相談会〔通常3回開催〕（5/16 8/30 11月頃）
- (2) 連絡協議会〔通常3回開催〕（5/25 9月頃 11月頃）
- (3) 境界問題相談センター岡山との協議会を開催
- (4) 筆界特定室・境界問題相談センター岡山合同研修会を開催

5. その他

- (1) 岡山大学インターンシップ実施（8月～9月予定）の連絡・調整
- (2) 有資格者がスムーズに開業できるための仕組みの構築について、青調会の事業をバッ クアップ

研修部

1. 令和5年度土地家屋調査士新人研修

東京会場 10/22~10/23

大阪会場 2/18~2/19

2. 第18回土地家屋調査士特別研修

基礎研修 7/14~7/16 岡山県土地家屋調査士会館

集合研修・総合講義 8/18~8/20 大阪土地家屋調査士会館

考查 9/2 リファレンス大博多ビル

3. 第二期土地家屋調査士年次研修

4. 岡山会新会員研修会

5. 研修会2回

広 報 部

1. 広報委員会
2回開催
2. ラジオ・テレビ・新聞・官公庁等の広報活動
ラジオ・テレビCM
山陽新聞広告
岡山県下自治体窓口用封筒広告 3ヶ所程度
デジタルサイネージを活用した広報活動 2ヶ所程度
3. 無料相談会
「土地家屋調査士の日」境界問題・登記無料相談会他
4. 各行政庁への登記案内文書配布 「登記手続のご案内」
5. 自由業団体連絡協議会
「士業連携フォーラム」開催
ゴルフ大会開催
10士業合同無料相談会 1/22 岡山会場、倉敷会場、津山会場の3会場
6. 岡山大学法学部講座
不動産登記法 b 講義14回、期末試験 1回
P T会議は必要に応じて開催
7. 中学・高校出前講座
P T会議は必要に応じて開催
8. 月報編集委員会
毎月 1回開催予定

境界問題相談センター岡山

1. 運営委員会の開催
2回開催を予定
(全体1回、調査士のみ1回)
2. センター業務（相談・調停）の推進、関与員への支援
3. 境界問題合同相談会（法務局筆界特定室と合同開催）
3回開催を予定
5/16 8/30 11月頃
4. 筆界特定室との連絡協議会
3回開催を予定
5/25 9月頃 11月頃
5. 筆界特定室との合同研修会
1回開催を予定

6. 関与員及び関与員協力者への研修
2回開催を予定
7. 規則改定の検討
8. ホームページの更新

空家等及び所有者不明土地対策委員会

1. 委員会の開催

毎月 1 回の開催を予定

2. 各自治体の空家等対策協議会等

前年度に引き続き、各委員が所属の協議会に出席して、代執行に関する情報も含めて収集するとともに、今後新たに空家等対策協議会を立ち上げる自治体の情報も含め、既に設置済みの自治体の情報も併せて収集し、特に必要と認めるときは会員及び他の自治体への情報発信を行う。

3. 岡山県空家等対策推進協議会

第 1 回 5 /25 岡山県生涯学習センター

4. 勉強会等

必要に応じて関係法令等を含めた勉強会を開催する。

5. 岡山県農林水産部林政課関係

昨年に引き続き岡山県森林経営管理制度個別相談業務に対応する。

6. その他

引き続き「岡山県空家等対策推進協議会」及び「おかやま空家対策研究会」への参加、情報収集を行う。